

「でも・・・」

・・・ハーネスを使うと引っ張るんです！」

犬の健康のためにもリードとハーネスを使ったトレーニングをしてください。普通のカラー、チョークカラー、プロングなどは、引っ張る場合の選択肢ではありません。

・・・犬に合うハーネスがないんです！」

たくさんのショップなどでオーダーメイドのハーネスを作ったり、サイズ調整の可能なハーネスなどいろいろな選択肢があります。

・・・ハーネスが嫌いにつけたがらないんです！」

ハーネス装着は練習が可能です。飼い主さんが忍耐強く、犬にわかりやすい方法で練習してください。（Glad Dogのサイトに方法が載っています）

・・・ハーネスから抜け出してしまうんです！」

犬の体に合ったハーネスを使用することは大変重要です。お店等であわせ方など聞いてください。犬のサイズを一度測ってみることをお勧めします。

・・・ハーネスの見た目が悪いです！」

犬の健康第一でお願いします。いろいろな種類のハーネスがあります、違うメーカーのハーネスなど見比べてください。

Responsible Glad Dog | Design: Timo Bengel - www.designvollzug.de | Photography: © Lena Heinemann Lichtbilder - www.lena-heinemann.de



詳細はこちらから：
www.gladdog.org
www.facebook.com/GladDog



カラーの代わりにハーネスを使って！



シートベルトを首に 巻きますか？

危険です！



- 不自然な姿勢
- 限られたボディランゲージ



- 脳への血流の妨げ
(眩暈や吐気)
- 視力への影響
(緑内障などの要因)



- 呼吸への差し支え
- 甲状腺や咽頭への修復不可能なダメージ



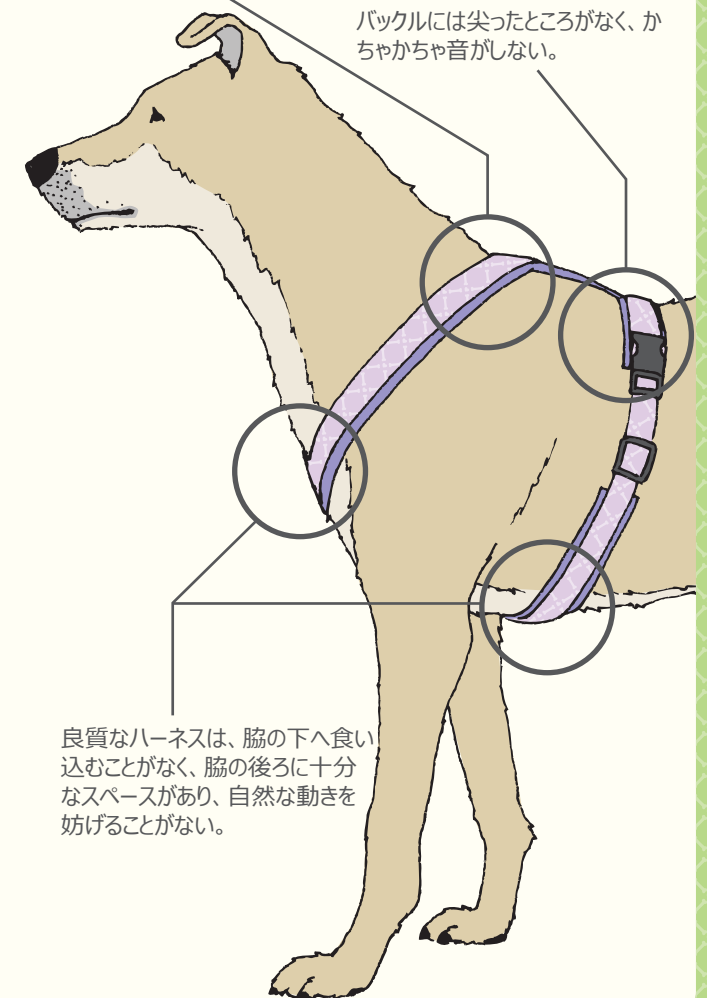
- 背骨、脊椎への圧迫と慢性的な痛み
- 脊椎へのダメージ、首の圧折

これらは、カラーにかかる衝撃により起こりうるダメージの一例です。詳細はこちらから：www.gladdog.org

ハーネスの使用は犬の健康のためにも良い選択です！

良いハーネスとは・・・

ストラップは十分な幅があり、柔らかいのが良い。(フリースやネオプレン素材)



たぶん、そんなことはしませんね・・・

カラーを使用して、突然リードを引っ張る事があると、とても繊細で敏感な首、咽頭を負傷させる確率が高くなります。これらの負傷の数々は元にもどすことはできません。

それにもかかわらず、まだまだリードをカラーにつけて出かけています。あなたの犬はおとなしく歩くので大丈夫？突然の引きはいつでも起こる可能性があります。

カラーの危険度はまだまだ軽視されています！